

選挙区	4区				
氏名	樋口邦利	梅澤佳一	石川忠義	吉田たかやす	梅田修一
年齢	67	60	45	69	40
所属団体	自民党	自民党	プロジェクトせんた	無所属	無所属
現・新	現 5期	現 3期	新	新	新
教育		<p>・未来への夢を育み夢を叶えるのは、青少年の教育環境を整備することが必要です。少人数学級や地域の特色ある教員採用を進め、子供たちの個性に合わせたカリキュラムを編成します。</p> <p>県立久喜図書館の耐震補強工事だけにとどまらず、生涯学習・生涯スポーツ施設の充実と機能強化に努め、元気な子ども達を地域全体で育てます。※222</p> <p>・子育て支援をバックアップする幼稚園・保育園の体制強化をはかり、子育て環境の充実を目指します。※224</p>		<p>・保育所・学童施設を充実し、いつでも入れる施設を</p> <p>・小中学校にエアコンと洋式トイレの導入を</p>	

災害	<p>・災害対策で求められるものは現場力です。現場の状況を速やかに把握し、とるべき手段を選択することが求められます。要請の連絡が入って以降、県の防災関係者は現地に入り、正確な状況を把握できていたのでしょうか。もし現地に入れなかつたならば、そこで何か起きているという想像力を働かせ、先読みすることが大事なのではないかと考えます。人の命がかかっているのです。今回の大雪は、その一週間前にも同様に雪が降りました。前回と同様、大したことではないと思っていたのでしょうか。もしそのようであれば、正に危機意識に欠けていたと言わざるを得ません。県内どこに住んでも全ての県民が安心して暮らせるよう、危機管理対応の一層の強化を求みたいと考えます。</p> <p>わが自由民主党議員団では、2月18日、知事に対し、早急に交通が途絶し孤立した被災者・避難者の安全の確保及び必要な支援、農業関係者への迅速かつ十分な対応を図ることなどを緊急に要望しました。県においては、被害に遭われた方が一日も早く日常生活に戻ることができるよう、迅速な対応を図るべきと考えます※214</p>	<p>・いざというときの道しるべとして洪水ハザードマップを大いに参考にしていただきたいと思いますが、なかなか周知をされていない現状があります。※93</p> <p>・消防には自分の地域はもちろんのこと、隣の町のことも考え、ひいては日本を守るという意識がないといけません。そのためには組織を大きくし、その中で消防職員同士が切磋琢磨し、例えば「私も埼玉県特別機動救援隊のメンバーになりたい」という若い職員を育てる環境が必要であり、そのことを住民にも理解してもらわなければならないと強く感じました。※95</p> <p>・この若者の力を東日本大震災の復興にもっと活用できないものかと考えます。個別にボランティアを募るより、大学単位でボランティアを集め、バス代などを支援することによって、より一層ボランティア活動が活発になると思われます。大学生にとってもすばらしい社会体験になり、社会人への準備にもなると思われます。</p> <p>大学とのボランティア協定を結び、一定の支援を県としてできないのか※96</p> <p>・東日本大震災での液状化被害、集中豪雨による青毛堀川の氾濫、豪雪による農業被害などの自然災害は記憶に新しく、復興の実績をふまえながら自主防衛組織の拡充など、防災</p>	<p>・災害時の避難場所を確保し、より安全度を高める</p>	
公共事業	<p>・高等学校の新設時、地元の期待は大きなものがありました。そして今、またその跡地利用についても地元の期待は大きいものがあります。跡地は駅から遠い、広大地である、また、建物の建設が制限される市街化調整区域に指定されているところもあると聞いております。エネルギーの地産地消のモデル地区をつくる、次世代産業の開発研究施設群をつくる、にぎわいづくりでアウトレットパークをつくる、こういうときこそ埼玉県が一丸となって取り組むべきものだと考えます。※212</p> <p>・オリンピックを契機とし、埼玉スタジアムまでの先行整備の可能性も踏まえた地下鉄7号線の岩槻延伸について、大きな決断を考える時期に来ているのではないかと思います。※213</p>	<p>・今回の事故は市町村との連携強化のほか、高度浄水処理の導入や備蓄容量の増強など水道水の安全の確保といった点からも対応を進める契機になるのではないかでしょうか。</p> <p>今回の水質事故を踏まえると改めて水道の広域化を早期に実現し、多種の水源を確保して有効に活用する必要性を感じたところです。※94</p> <p>・利根川栗橋地区強化堤防工事に合わせ八坂神社の防災公園、小中河川の安全確保、信号機や交通安全施策の遂行、県道整備などに地域の声を届けながら進めます。</p> <p>首都圏連絡中央道の開通や宇都宮・高崎線東京駅乗り入れが現実。このまちをさらに魅力あるまちにするため都市の都市軸道路をはじめとした骨格づくりを推進します。※226</p>	<p>・久喜市内の備前堀川橋、元荒川橋付近の危険箇所に歩道整備を</p> <p>・駅のない菖蒲にニューシャトル便を</p> <p>・久喜から桶川駅への直行便バスを</p> <p>・地元に圏央道のスマートインター入口を・未整備道路の舗装を</p> <p>・上尾道路から北本の南大通線を経由し、久喜市へ道路延長を</p>	<p>・圏央道JCTを中心に物流拠点としてのインフラ整備</p> <p>久喜市は圏央道の開通により高速道路網の中心、東日本の交通の要衝になります。一大消費地にダイレクトアクセスできる物流拠点としての整備を促進します。優良企業の誘致を推進します。菖蒲PAも機能強化を図ります。</p> <p>・用途地域の見直しを図り土地の高度利用促進、駅前市街地の整備</p> <p>久喜市は土地利用の規制が厳しく、駅周辺市街地の土地利用が低調です。多くの人が行きかう中心市街地にふさわしい用途地域への変更を行います。特に久喜駅、東鷩宮駅周辺にビジネスホテルの誘致を推進します。商業地域を拡大し、若者にも魅力ある中心市街地を形成します。</p>

福祉 障がい者				・高齢者・障害者を支援し、将来生活の安心を ・災害時の高齢者・障害者の避難体制確立を	
福祉 高齢者		・高齢者が生き生きと暮らせる参加型社会をシルバー人材センターなどと協力して具体化を目指します。※225		・高齢者・障害者を支援し、将来生活の安心を ・災害時の高齢者・障害者の避難体制確立を ・高齢者向けの散歩道等を整備し、元気な老後生活支援を ・高齢者の認知症防止に、家族向けアドバイザー設置を ・高齢化社会を支える、優しく強い家庭作りの推進を	
医療	<p>・今後、全国で最も早いスピードで高齢化が進行する本県にとって、救急医療の需要はますます増大することが見込まれます。そうした中で、救命救急センターは、正に救急の最後のとりでとして県民の命を守る極めて重要な使命と役割を担うものにほかなりません。※215</p> <p>・私は、患者やその家族が一番望んでいること、それはがんを治してもらうことであり、がんの痛みや苦しみを和らげ、がんと闘う気持ちにしてくれる医療を提供してもらうことだと思います。「日本一患者と家族にやさしい病院」とするために、いわば医療本来の意味でのやさしさが重要と考えます※97</p> <p>・看護師自身が安心して仕事を続けられる職場環境が質の高い看護の提供にもつながると考えます※98</p> <p>・このように中核病院となる病院が順次整備をされることは、地域全体の医療水準の確実な向上につながるものであり、周辺の住民の安心・安全にとって大変ありがたいことであると考えています。※99</p> <p>・入院を必要としない程度の患者の方には地域のかかりつけ医、専門的治療の必要な方は中核病院というように役割を分担しながら、地域全体で医療を支えていくことが重要であります。※100</p> <p>・地域の皆様の生命と健康を守るため、済生会栗橋病院の救急救命センターをはじめ、医師会の協力を得ながら病診連携事業を進めます。※223</p>		<p>・医療制度を改善し、小児科・産婦人科の充実で人口増対策を ・国・県の指導強化で、医療訴訟を調整し、受入れ優先の病院を ・少額年金者に、生活保護費と同額の年金を</p>		

町おこし	<ul style="list-style-type: none"> 今回の経済対策では、まず年度前半に事業を実施し、早期に需要を呼び起こすことが肝心であります。加えて、その事業の効果を一時的なものとせず、その後の県内経済の成長や県民生活の安心・安全の向上に結び付けていくためのビジョンが必要だと考えます。※206 埼玉経済を支える県内企業は、その99.9パーセントが中小企業です。しかしながら、こうした県内企業の中にも世界的シェアの高い企業、オンラインリーワンの技術力を持つ企業、これから高い成長が見込める企業が多いことも事実です。しかし、知名度、CM等、露出度が低いことも事実です。知らないから応募しないということになってはいないでしょうか。学生と企業の橋渡しをし、こうした企業の中身を知ってもらうことが重要であると考えます。※208 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の公園の父と言われる本多静六の森づくり、国指定無形民俗文化財の鷲宮催馬樂神樂、日光道中、栗橋の闇、提燈祭りなど歴史と伝統を誇る私たちのまちの資源を生かしながら地場産業の活性化を図ります。 農業を中心とした地域産業の特色を活かし、都市近郊農業の確立、工業団地の充実発展、商店街の育成と良好な市街地発展など農・工・商・住のバランスのとれたまちづくりを推進します。※227 		<ul style="list-style-type: none"> 全国から5000名の皆様をお迎えしての久喜マラソンの開催 実行委員会を早期に立ち上げ、平成27年度中の開催を目指します。もちろんホストランナーは川内優輝選手です。市民の健康増進に加え、市外から多くの市民ランナーにお越しいただき、地域の活性化を図ります。 シティセールスを推進し、久喜市の魅力を世界に発信 久喜提灯祭りのユネスコ文化遺産登録を支援します。関東最古の鷲宮神社及び全国からオタクの聖地として走着した鷲宮を更に日本全国に発信し、クールジャパン戦略の中心を目指します。また観光協会の機能強化を図り、多くの人が久喜市のファンになってくださるように推進します。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県では埼玉発世界行きの事業を実施しておりますが、私の経験からも多感な青年期に外の世界を見る、知ることは、人の一生を左右する貴重な体験を得ることにつながります。チャレンジは明日への大きな力となります。夢と希望を持ち、羽ばたき、そして将来、郷土埼玉の発展のために何かを残していくだけだと考えております。※207 本当の少子化対策とは何なんだろうかと考えたとき、子育て・出産期の女性に安定した正規雇用を与えることが最大の処方箋だと言えるでしょう。そして、その働き方はワークライフバランスがとれるようなんやとりあるものでなければなりません。 性が安心して子を産み育てられるよう、ワークライフバランスを考えてみようじゃありませんか。例えば、企業における出産離職しなければならない職場風土の改善とか、保育所を増やし待機児童をなくすとか、子育てが容易になるように企業のワークライフバランスを促進するとか、いわゆる仕事と育児の両立支援策です。両立支援があれば働く女性の離職は抑制され、女性の労働力率も上がることになるでしょう。※209 中小企業にビジネスチャンスを提供する、お互いの技術力を融合して今までになかったものの作り出す、技術力、創造力、研究心から新しい分野が開かれることもあります。元気な中 	<ul style="list-style-type: none"> また、日常生活の安心度を高めるために警察力の強化と自主防犯組織の活性化を図りながら「自分の地域は自分で守る」活動をサポートします。※221 	<ul style="list-style-type: none"> 若者への就職支援と経験豊富な技術者の指導講習会を 付加価値のある農業事例をふやして農家に活力を 農業者と商工業者の育成に、国、自治体の一層の支援を 農作物の被害防止策と補償の充実を 中小企業への一層の国・県支援を 農地転用制度を改善し人口増に結びつく対策を スポーツへの全員参加で、体力増強作戦の展開を 東京オリンピックに備え、地元から有力選手の育成対策を 	<ul style="list-style-type: none"> 東京一極集中を是正し、若者の雇用促進、定住促進 合併した久喜市も毎年人口が減少しています。持続可能な地域社会を創造するには、久喜市で育った若者に対して久喜市周辺で雇用の創出を図らなければなりません。また、通勤通学の利便性を向上させ、若者の社会流出を食い止めます。 久喜市で新たなビジネスに挑戦する若者、女性の創業支援 市内で新たな企業家の育成を支援します。特に将来性のある若者、県のウーマノミクス政策と連携し女性の創業を応援します。空き店舗活用や貸事務所提供などインキュベーション政策を充実させます。 農業の6次産業化を図り、観光農園の整備を推進 久喜産農産物のブランド化を図るとともに、生産・加工・流通までを一元化し、生産性の高い農業を推進します。また観光農園の整備を行い、農業経済を活性化させます。地産池消の拠点としての道の駅の設置を推進します。

<p>小企業が活力ある埼玉を造り出します。中小企業の営業、販路の拡大を支援するこうした取り組みが必要であると感じました。※210</p> <p>・首都圏に位置し園芸生産、特に野菜生産が盛んであるという埼玉農業の強みを生かして若い人が元気になり、もうかる農業を実現するためには、埼玉の強みを生かした野菜生産に取り組んでいくことが必要です。そうすれば、埼玉農業をもっともっと強くすることができるのではと考えます。</p> <p>平成26年度当初予算には、埼玉スマートアグリ推進事業として次世代施設園芸推進事業が計画されており、久喜市の埼玉県農林総合研究センター園芸研究所内で事業を推進すると聞いています。最先端の技術の研究推進と地域から親しまれ頼りにされてきた園芸研究所の機能強化の充実を図り、融合させれば、埼玉の持つ強みと国の政策で埼玉農業の競争力の強化のみならず、被害を受けた農家を元気づけることができると確信しております。※211</p>			
--	--	--	--

出典

※206 埼玉県議会 平成26年2月定例会
予算編成
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2602-a010.html>

※207 埼玉県議会 平成26年2月定例会
埼玉発世界行きについて
※208 埼玉県議会 平成26年2月定例会
若者の就業について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2602-a022.html>

※209 埼玉県議会 平成26年2月定例会
ウーマノミクスについて
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2602-a023.html>

※210 埼玉県議会 平成26年2月定例会
中小企業支援について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2602-a031.html>

※93 埼玉県議会 平成24年6月定例会
利根川水系連合水防演習について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2406-a010.html>

※94 埼玉県議会 平成24年6月定例会
安心・安全な水道水について
※95 埼玉県議会 平成24年6月定例会
消防の広域化について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2406-a030.html>

※96 埼玉県議会 平成24年6月定例会
ボランティア活動に若者の力を活用することについて
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2406-a070.html>

※97 埼玉県議会 平成24年6月定例会
「日本一患者と家族にやさしい病院」づくりについて
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2406-a052.html>

※上記すべて 吉田たかやす公式ウェブ
サイト
政策と実績
<http://www6.ocn.ne.jp/~yoshida/activity.html>

上記すべて 梅田修一ホームページ
政治政策
<http://www.umeda-syuichi.jp/politics.html>

※211 埼玉県議会 平成26年2月定例会
埼玉農業の競争力強化について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2602-a033.html>

※212 埼玉県議会 平成26年2月定例会
県立高校の跡地利用について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2602-a034.html>

※213 埼玉県議会 平成26年2月定例会
2020年 東京オリンピック・パラリンピックについて
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2602-a035.html>

※214 埼玉県議会 平成26年3月定例会
2月14日の大雪による被害について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2602-a041.html>

※215 埼玉県議会 平成26年4月定例会
救命救急センターについて
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2602-a045.html>

※98 埼玉県議会 平成24年6月定例会
看護師確保対策について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2406-a054.html>

※99 埼玉県議会 平成24年6月定例会
利根保健医療圏地域医療ネットワークシステム「とねっと」について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2406-a060.html>

※100 埼玉県議会 平成24年6月定例会
利根保健医療圏地域医療ネットワークシステム「とねっと」について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2406-a060.html>

※220 梅澤佳一公式ホームページ
私の政策
<http://umezawa-yoshikazu.com/policy.html>

※221 梅澤佳一公式ホームページ
私の政策
<http://umezawa-yoshikazu.com/policy.html>

※222 梅澤佳一公式ホームページ
私の政策
<http://umezawa-yoshikazu.com/policy.html>

※223 梅澤佳一公式ホームページ
私の政策
<http://umezawa-yoshikazu.com/policy.html>

※224 梅澤佳一公式ホームページ
私の政策
<http://umezawa-yoshikazu.com/policy.html>

※225 梅澤佳一公式ホームページ
私の政策
<http://umezawa-yoshikazu.com/policy.html>

※226 梅澤佳一公式ホームページ
私の政策
<http://umezawa-yoshikazu.com/policy.html>

※227 梅澤佳一公式ホームページ
私の政策
<http://umezawa-yoshikazu.com/policy.html>